

一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会 令和7年度事業計画

令和7年度は、いよいよ「わたSHIGA輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）」が滋賀県で開催されます。

当協会では、これまで同大会に向け、選手の発掘、育成強化、団体競技のうちチームがなかった競技でのチーム組成、選手を支えるスタッフの確保に取り組んできました。

令和7年当初には、400人を超える選手を滋賀大会出場候補選手、育成選手として指定し、同大会に向け選手強化を進め、選手の活躍、障害者スポーツを取り巻く気運の向上が図られるよう、引き続き努力してまいります。

障害者スポーツのすそ野拡大の面では、参加者が大幅に増加している「スペシャルスポーツの広場」や「チャレンジスポーツ教室」などの取組を引き続き実施し、障害者が新たにスポーツに取り組むきっかけとなるよう努めてまいります。

また、法人強化の面では、賛助会員の新規開拓に努めるとともに、パラスポーツパートナーの新規獲得に努めます。

これらの取組を通じ、引き続き障害者スポーツの普及・振興、競技力向上に向け取り組んでまいります。

(1) 「わたSHIGA輝く障スポ」およびその関連行事

いよいよ「わたSHIGA輝く障スポ」が滋賀県で開催されます。

本大会で選手が活躍できるよう必要なサポートするとともに、本大会およびその関連行事等を通じ、障害者スポーツの魅力、障害を克服し、活躍する選手の姿を発信することにより、障害者スポーツに対する県民の理解を深め、大会後の障害者スポーツの一層の振興を目指します。

① 本大会

本大会は、令和7年10月25日から27日までの3日間、個人競技7競技、団体競技7競技の計14競技が、平和堂HATOスタジアム（彦根市）を主会場に県内各地の競技会場で開催されます。

滋賀県選手団は、全競技で選手団を編成し、大会へ派遣します。

当協会では、出場選手および監督コーチ等帯同スタッフの選定を進め、県に推薦するとともに、本大会まで出場選手の強化を進めます。

また、本大会においても、必要な連絡調整等様々な対応について、当協会が中心になって進めてまいります。

大会会期 令和7年10月25日（土）～27日（月）

派遣期間 令和7年10月23日（木）～27日（月）

大会期間中の主な行事

出発式（10/23 県主催）、公式練習（10/24）、開会式（10/25 平和堂H A T Oスタジアム）、競技（10/25～27）、閉会式（10/27 平和堂H A T Oスタジアム）、解団式（10/27 県主催）

② 関連行事

・リハーサル大会

令和7年5月24日（土）、25日（日）の両日、各競技で本大会と同じ競技会場を使用し「わたSH I G A輝く障スポ」のリハーサル大会が開催されます。

個人競技は、第63回滋賀県障害者スポーツ大会兼全国大会選考会を兼ねて、団体競技は「わたSH I G A輝く障スポ」の近畿予選会（滋賀県はオープン参加）（グランドソフトボールは独自大会）を兼ねて実施されます。

当協会では、この大会を本番に向けた強化の一環に位置付け、選手・役員が参加します。

・滋賀県選手団選手・役員認定式、役員研修会

令和7年6月7日（土）に滋賀県文化産業交流会館で、県、関係者、選手家族等をお招きして「わたSH I G A輝く障スポ」滋賀県選手団の選手・役員認定式を開催するとともに、全国大会選手団役員を対象とした研修会を実施します。

・「わたSH I G A輝く国スポ・障スポ」結団壮行式（県主催）

令和7年8月27日（水）にびわ湖大津プリンスホテルで国スポ選手団と合同で滋賀県選手団の結団壮行式が開催され、選手・役員が参加します。

・「わたSH I G A輝く障スポ」全国大会報告会

令和8年1月に「わたSH I G A輝く障スポ」の報告会を開催します。

(2) 障害者スポーツの普及・振興

① スペシャルスポーツの広場事業の充実

- ・身近な地域で障害者がスポーツに親しめる場として開催しているスペシャルスポーツの広場を引き続き実施します。
- ・また、現在実施している地域のうちそれぞれの地域で実施体制が整った地域から、自主的に開催していただけるよう協議を進め、各地域の活動をサポートします。
- ・あわせて、現在実施できていない地域への事業の拡大を検討します。

② 「わたSH I G A輝く障スポ」以降の大会への取組

- ・「わたSH I G A輝く障スポ」出場選手の強化と並行して、育成選手として同大会以降の大会への出場を目指す選手の育成・強化を進めます。

- ・また、県大会のうちリハーサル大会として実施される個人競技の全国大会選考会を除き、団体競技全国大会選考会、スポーツフェスタについて例年どおり開催します。（なお、令和7年度は、個人競技全国大会選考会がリハーサル大会として実施されるため参加申込締切が例年に比べ著しく早くなる（1月締切済）ため、候補選手の選考時にスポーツフェスタの記録も参考にすることがあります。）
- ・引き続き、ジュニア層や途中障害者の参加を促進するため、県大会やチャレンジスポーツ教室、スペシャルスポーツの広場の参加者拡大を図ります。特に、スペシャルスポーツの広場に参加した障害者が、継続してスポーツに取り組むきっかけとなるよう、チャレンジスポーツ教室や県大会への参加を呼びかけます。
- ・障害者スポーツコーディネーターが福祉サービス事業所を訪問し、ニーズの聞き取りや情報提供を行い、県大会等への参加につなげられるよう取り組みます。

（3）協会組織の充実強化

- ① 企業等に賛助会加入の呼びかけを行い、これを通して障害者スポーツへの支援と障害者雇用の促進など障害者の社会参加について理解の輪を広げていきます。
- ② 県文化スポーツ部、健康医療福祉部、県教育委員会、障害者スポーツ競技団体等と一層の連携を図ります。また、障害者スポーツの振興に直接携わる立場として、障害者スポーツの振興に向け県の関係部局への提言、要望活動を継続して実施します。
- ③ 「わたSHIGA輝く障スポ」を契機とした障害者スポーツの一層の振興、大会後のレガシーの創出について検討し、関係機関とともに推進するとともに、令和9年に協会設立50周年を迎えることから記念行事等についても検討を進めます。

【一般会計】

1 第63回滋賀県障害者スポーツ大会の開催

個人競技の全国大会選考会は、「わたSHIGA輝く障スポ」リハーサル大会として実施されますが、団体競技の全国大会選考会およびスポーツフェスタは、例年どおり開催します。

（大会日程）

競技名	スポーツフェスタ	県大会兼全国大会選考会
陸上	6月14日（土） 平和堂HATOスタジアム	5月25日（日） 「わたSHIGA輝く障スポ」リハーサル大会として各会場で実施（県実施）
卓球	8月9日（土） 野洲市総合体育館	
フライング ディスク	8月30日（土） 県立長浜ドーム	

ボッチャ	7月27日（日） YMITアリーナ	リハーサル大会として各会場で実施
水泳、ボウリング、アーチェリー		
バスケットボール	11月16日（日） 守山市市民体育館	
バレーボール		
サッカー		11月15日（土） 滋賀県立障害者福祉センター
		11月16日（日） 守山ビックレイク
ソフトボール		11月16日（日） 守山市市民運動公園ソフトボール場

2 全国大会出場選手等強化練習会等の開催

全国大会候補選手および青森大会以降の大会を目指す育成選手を対象に練習会・記録会を開催します。

(1) 個人競技

① 「わたSHIGA輝く障スポ」 出場選手・育成選手合同記録会・練習会

日程	会場
第1回 4月26日（土）27日（日）	水口スポーツの森ほか
第2回 5月25日（日）リハーサル大会	平和堂HATOスタジアムほか

5月以降は、競技ごとに競技別練習会を実施。

② 第25回全国大会（青森大会）候補選手・育成選手合同記録会・練習会

日程	会場
第1回 1月17日（土）18日（日）25日（日） 練習会	水口スポーツの森ほか
第2回 2月14日（土）15日（日）21日（土）22日（日） 練習会	水口スポーツの森ほか
第3回 3月14（土）15日（日）記録会	平和堂HATOスタジアムほか

(2) 団体競技

全国大会への出場を目指す団体競技は、各チームが独自に開催する練習会・交流試合等の通年強化事業を補助し、競技力の強化を図ります。

・身体障害者：車椅子バスケットボール、グランドソフトボール

- ・聴覚障害者：男子バレーボール、女子バレーボール
- ・知的障害者：サッカー、ソフトボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子バレーボール、女子バレーボール、フットソフトボール
- ・精神障害者：バレーボール

3 第24回全国大会近畿予選会

令和7年度は、団体競技の近畿予選会が、「わたSHIGA輝く障スポ」リハーサル大会として滋賀県で実施されます（グランドソフトボールを除く）（県実施）。なお、開催県として本大会への出場が決定している滋賀県は、オープン参加でリハーサル大会に出場します。

4 第24回全国大会「わたSHIGA輝く障スポ」への選手団派遣

(1) 選手・役員認定式、役員研修会

令和7年6月7日（土） 会場：滋賀県立文化産業交流会館

(2) 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」結団壮行式

令和7年8月27日（水） 会場：びわ湖大津プリンスホテル

(3) 全国大会日程説明会

令和7年10月18日（土）、19日（日） 会場：滋賀県立障害者福祉センター

(4) 選手団派遣

派遣期間 令和7年10月23日（木）～27日（月）

大会期間 令和7年10月25日（土）～27日（月）

会場 平和堂HATOスタジアムほか

(5) 全国大会報告会

令和8年1月予定 ※会場等詳細未定

5 スペシャルスポーツの広場の開催

障害者が身近なところで気軽にスポーツに親しめる機会づくりとして、県内6会場においてスペシャルスポーツの広場を実施します。

・対象：県内在住の障害者・付添人

・メニュー：フライングディスク、ボッチャ、卓球・卓球バレー 等

・会場	(1) 大津湖南地域：皇子が丘公園体育館	2回
	栗東市民体育館	2回
	(2) 東近江地域：東近江市布引体育館	2回
	(3) 湖東地域：プロシードアリーナ彦根	2回
	(4) 湖北地域：湖北THGツインアリーナ	2回

(5) 高島地域 ：安曇川総合体育館 2回

なお、令和8年度以降に向け、実施地域のうち自主的に開催できる体制が整った地域から地域主体で実施できるよう協議を進めるとともに、これまで実施していない地域でのスペシャルスポーツの広場実施に向け検討を行います。

6 障害者スポーツコーディネーター設置事業

障害者スポーツコーディネーターが、障害者支援施設等を訪問して、運動・スポーツのニーズの把握や情報提供およびマッチングを支援することにより、滋賀大会の開催に向けて、運動・スポーツに親しむ人の裾野の拡大や県大会への参加者の増加、全国大会への機運醸成を図ります。

- (1) 障害者スポーツのニーズ把握と情報提供
- (2) 協会事業の紹介、障害者スポーツの情報発信

7 顕彰事業

障害者スポーツの振興発展に顕著な功績のあった者について表彰を行います。

- (1) 障害者スポーツ功労賞
- (2) 障害者スポーツ奨励賞
- (3) 障害者スポーツ優秀指導者賞
- (4) 障害者スポーツ優秀コーチ賞
- (5) パラリンピック等特別賞

8 協会主催事業の開催

障害の有無に関わらず参加できる交流大会としてボウリング大会を開催します。なお、令和7年度は、滋賀大会の開催準備等のため1回とし、令和8年度以降はこれまでどおり実施する予定です。

- (1) 彦根会場 令和7年11月29日（土） ラピュタボウル彦根

9 障害者スポーツ啓発事業

障害者スポーツについてより一層県民の理解が深まるよう次の取組を行います。

- (1) 競技用具、展示用写真パネル、障害者スポーツのCDや図書、ルールブック等の貸出
- (2) インターネットのホームページ、SNS（Facebook）を通じて広く協会事業等の周知
- (3) 会員募集チラシを作成し、会員の募集に併せて協会PR実施

10 会報等の発行

協会活動や障害者スポーツに対する理解と支援を得られるよう、会報「ふれあいスポーツ」を発行（年2回）し、会員、賛助会員および関係団体に配付します。

会報の発行 第121号 令和7年12月発行 発行部数 2,900部

第122号 令和8年3月発行 発行部数 2,900部

要覧の発行 令和7年度版

11 賛助会員増加に向けた取組

「わたSHIGA輝く障スポ」に向け障害者スポーツに関する関心や理解が盛り上がっている機会を捉え、約2,000の県内企業・団体に対し、賛助会への新規加入について呼びかけを行います。

12 国際大会出場祝金

国際大会に出場した者に対して、賛助会費等を原資として祝金を贈呈します。

13 諸会議等の出席

滋賀県や各市、関係団体が主催する諸会議に出席し、障害者スポーツ振興の立場から発言するとともに、情報提供、情報収集を行います。

○わたSHIGA輝く国スポ・障スポ滋賀県実行委員会関係

○滋賀県競技力向上対策本部関係

○その他、障害者スポーツ普及や障害者への理解促進にかかる会議

【スポーツ振興特別会計・寄付金積立金特別会計】

（公財）滋賀県スポーツ協会に設置されている滋賀県スポーツ振興基金を障害者スポーツの振興に広く活用するとともに、滋賀大会に向けた若手選手の発掘と育成・支援に関わる各種の取組を展開します。

また、民間助成を活用して「わたSHIGA輝く障スポ」での選手の活躍を記録した記録集を作成します。

なお、令和7年度において、生涯スポーツ振興事業および競技スポーツ振興事業（一部）については、寄付金積立金特別会計により実施します。

1 障害者スポーツアドバイザー設置事業

障害者スポーツアドバイザーを設置し、チャレンジスポーツ教室やスペシャルスポーツの広場事業の企画、運営を行うほか、特別支援学級（学校）等を訪問し、選手発

掘にむけた様々な相談に応じるとともに情報提供を行います。また、令和7年度は、「わたSHIGA輝く障スポ」への対応およびスペシャルスポーツの広場の地域移行を進めるため、「障害者スポーツ地域アドバイザー」も設置します。

2 生涯スポーツ振興事業

(1) 障害者スポーツクラブ補助事業

- ・ 障害者のスポーツ人口の増加、身近な場所での生涯スポーツ活動の活発化につなげるため、協会に登録しているクラブの活動経費を補助します。
- ・ なお、「わたSHIGA輝く障スポ」に向け実施してきた強化指定クラブ補助事業は、令和6年度で終了いたします。

(2) 地区別身体・知的障害者スポーツ大会祝金の交付

- ・ 県内で開催される全国・近畿レベルの競技大会および県下各地域において開催される地区別スポーツ大会に対し祝金を交付します。

3 競技スポーツ振興事業

(1) 競技別チャレンジスポーツ教室

学校やスポーツ関係団体等と連携し、滋賀大会に向けて、ジュニア層の選手および中途障害者の選手発掘を行うとともに、全国大会やパラリンピックを目指す選手を育成し、合わせて指導者の資質向上を図ります。

(2) 大会遠征費補助

日本パラスポーツ協会および加盟競技団体が主催・共催・後援となる全国規模の競技大会へ参加する選手・指導者の遠征費用の一部を助成します。

(3) 指導者の大会視察および研修会等参加補助

専門委員会委員、パラスポーツパートナーが選手強化のため行う、大会視察および研修会等参加にかかる経費の一部を助成します。協会指導員の資質向上を図るため、日本パラスポーツ協会が開催する研修会や会議等に、協会が推薦する指導員を派遣し、経費の一部を助成します。

4 指導者養成事業

日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員養成講習会を開催します。

5 選手団報告書作成事業

「わたSHIGA輝く障スポ」での滋賀県選手団の活躍を記録した、記録集を作成します。

【滋賀大会強化対策費特別会計】

滋賀県競技力向上対策本部から当協会に対し、交付される滋賀大会出場を目指す選手の強化費について、各専門部による競技別練習会等の強化活動に対し交付し、選手強化を図ります。

【役員会等の開催】

協会の業務運営を円滑に行うため、次の会議を開催します。

(1) 運営会議

協会の重要事項について審議するため、法人理事会に先立ち正副会長および業務執行理事で構成する運営会議を開催します。

日程	主な審議事項
令和7年6月5日（木）	令和6年度決算審議ほか
令和8年2月中旬	法人の令和8年度予算等の審議

(2) 理事会・総会

協会の業務に関する諸規程の制定、事業計画や予算等の重要事項について審議、決定するため開催します。

(理事会)

日程	主な審議事項
令和7年6月17日（火）	令和6年度決算審議ほか
令和8年3月下旬	法人の令和8年度予算等の審議

(通常総会)

日程	主な審議事項
令和7年6月17日（火）	令和6年度決算審議ほか

(3) 強化委員会

強化事業の計画・立案、全国障害者スポーツ大会（以下「全国大会」）出場選手の選考等を協議するため開催します。

日程	主な審議事項
第1回 令和7年12月7日（日）	・令和8年度強化事業実施体制について
第2回 令和8年3月28日（土）	・青森大会出場選手の選考について ・青森大会選手役員の選考について

(4) 専門委員会

滋賀県障害者スポーツ大会（以下「県大会」）開催の計画・立案・運営および育成選手・候補選手の決定や指導者の育成等にかかる事項を協議するため開催します。

日程	主な審議事項
第1回 令和7年12月7日（日）	・令和7年度事業結果等について ・令和8年度事業について ・出場選手の選出予定人数について ・候補選手・育成選手の選出について ・各競技別トレーニング計画について ・次年度の競技別練習会について
第2回 令和8年3月28日（土）	・青森大会および近畿予選会出場選手の選出 ・強化練習会および県大会への出席について
各競技別部会／適宜開催	・各競技大会の運営等について

(5) 表彰選考委員会

障害者スポーツの振興に顕著な功績のあった者・団体を表彰するため選考委員会を開催します。（令和8年2月中旬）

(6) 「わたSHIGA輝く障スポ」のレガシー創出および協会設立50周年事業の検討

「わたSHIGA輝く障スポ」のレガシー創出、設立50周年記念事業、協会が今後の果たすべき役割等を検討するため、幅広い関係者により意見交換を進めます。

注：会議、行事の日程、場所等は事情に応じて変更することがあります。